

学習指導案（略案）「けしきをさいげんしよう」

帝京大学小学校 2年生

想定時間：2時間（90分）

想定場所：多目的ホールなど広いスペース

使用教材：・レゴデュプロブロック

・アーリーシンプルマシンセット

時間	授業展開	留意点 【 】つけさせたい力 ◆評価
導入 5分	<p>●始めのあいさつ</p> <p>●テーマにつながる導入</p> <p>T:みなさんはスカイツリーなど、どこか有名な建物がある場所に行ったことがありますか？</p> <p>C:東京タワーに行った 名古屋城に家族旅行で行ったよ 奈良の大仏</p> <p>●お題発表</p> <p>T:日本や世界には有名な建物が色々あります。今日のお題は「景色を作ろう」です。今から色々な場所の写真を見せるので、その中から1つを選んで作ってもらいます。</p>	<p>日本で行ったことがあるだけでなく、世界の有名な建造物で知っているものがあるか聞く。</p> <p>有名な観光地にある建造物（日本、世界）を1つずつゆっくり見せながら、どれを作りたいか考えさせる。</p> <p>写真（建造物）の剪定について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手持ちのブロックカラーで再現しやすいもの ・四角いブロックの組み立てで作りやすいもの ・日本や世界など様々な国の建造物 ・時事的な建造物（パリ五輪→エッフェル塔）
展開 5分	<p>●グループ決め</p> <p>T:2人組を作ってください。早く決まったグループは何を作りたいか相談しておきましょう。</p>	<p>【自己決定する力】</p> <p>グループワークは、より互いの強みを活かした相乗効果を発揮させるために、教師が決めたグループではなく子どもたちに自己決定をさせる。</p>
5分	<p>●写真選び</p> <p>T:次は、つくる写真を選びます。</p> <p>※単独希望は即決、 複数希望は話し合いなど</p>	<p>トラブルの未然防止</p> <p>人数が多い場合や孤立した場合について、事前に考えさせる。</p> <p>【折り合いをつける力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・じゃんけんで決めた場合は結果を受け入れる ・次回は一緒にやろうね、次回は譲ってあげるねなど納得できる言葉かけを考えさせる。 <p>自ら譲るなどの行動に対しては積極的に褒めていく。</p>
50分	<p>●制作スタート</p> <p>T:写真の色にこだわらなくてもいいです。全く同じ色があるとは限りません。自由な色でも大丈夫です。</p> <p>自分たちが使いそうにないブロックは、他のグ</p>	<p>ブロックの色の数は事前にどの程度（多い・少ない）あるか把握しておくとい。</p> <p>【交渉する力】</p> <p>一箱に入っているブロックは色と数が同一ではな</p>

	<p>ループに譲ってあげましょう。使いたいブロックがあったら、どんどん聞いてみましょう。それでは、スタートします。</p> <p>●写真タイム 終了5分前ごろから教師が随時写真を撮る。</p>	<p>い。他のグループから欲しいブロックをもらうための方法を考えさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この色もらっていい？ ・これあげるから交換しようよ など <p>写真は授業後に教師が印刷し、児童にワークシートに貼らせて記録として残す。</p>
<p>終末 5分 20分</p>	<p>●振り返り T:ワークシートにふりかえりを書きます。どんなことを書くか、グループで相談してもいいです。 ※書き終わった児童から他のグループを鑑賞する。</p> <p>●片付け ・優しく外すこと ・先に終わったグループは他のグループを手伝う</p> <p>●終わりのあいさつ</p>	<p>作品を見ながら振り返りを書く。</p> <p>◆評価 頑張ったこと、大変だったこと、見てほしいところなどを具体的に記入させる。 (知・技) 組み立て方、バランス、強度 (思・判・表) 色遣い、こだわり (態) 粘り強さ、協力</p> <p>片付け後、もし時間が余ったら 「レゴ世界遺産展」の紹介 過去にレゴブロックの展示会として世界遺産の作品展があったことを紹介する。今日の学習と同じようなことが手持ちのブロックでも製作ができることを告げ、興味を引き出す。</p>